2026年２月10日

各　　位

会社名　株式会社エフ・コード
代表者名　代表取締役社長　工藤　勉
（コード番号：9211　東証グロース）
問合せ先　取締役経営管理本部長　衣笠　槙吾
（TEL. 03-6272-8991）

株式会社AI ONEの株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、2026年２月10日開催の取締役会において、以下のとおり、株式会社AI ONE（以下、AI社）の株式を取得して連結子会社化することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

１．株式の取得の理由

当社グループは継続的に市場が成長しているMarketing領域及びAI・Technology領域において、増え続けるデジタル接点を網羅し、企業のマーケティングの成果最大化を支援するとともに、企業のDX化・高度デジタル化に向けて高品質なサービスを提供し、継続的かつ大幅な売上成長と高い利益率を実現するとともに、顧客価値の最大化を目指しております。

AI社は、最新のAIツールを活用した実践型プログラムを提供するAI関連スクール事業を展開しており、AIを活用したマーケティング、コンテンツ制作、業務効率化等に関する体系的なカリキュラムを有しております。

初心者にも理解しやすい解説及び手厚いサポート体制を強みとするとともに、急速に進展するAI分野における最新トレンドの情報共有を継続的に行うことで、受講生の実務活用力の向上を実現しております。

また、教育サービスの提供にとどまらず、事業内容や経営課題に応じたAIツールの選定・導入支援、AIを活用した業務効率化・自動化の提案、AIマーケティング戦略の立案・運用支援等のコンサルティングサービスまで一貫して対応できる点を特徴としております。

今回の株式取得によりAI社が有するAI活用分野における実践的な教育・コンサルティングノウハウと、当社グループが展開するマーケティング支援、Web制作、アプリケーション開発及び各種スクール運営に関する知見及び事業基盤を融合することで、複合的なスキルを備えた人材育成サービスの提供体制を一層強化するとともに、AI関連スクール事業の高度化及び成長の加速を図ってまいります。

また、講座開発、集客、運営体制の高度化・効率化を進めるとともに、法人向け事業との連携を通じて、AI導入支援から運用支援、人材育成までを一体的に提供する総合的なDX支援体制のさらなる充実を目指してまいります。

これらを総合的に勘案した結果、本件株式取得は、当社グループの収益基盤の強化や競争力の向上に資するものと判断したため、実施することといたしました。

２．異動する子会社（AI社）の概要

（１）　名　　称	株式会社AI ONE

（２） 所在地	横浜市西区伊勢町一丁目 71 番地の３	
（３） 代表者の役職・氏名	代表取締役　森谷 和正	
（４） 事業内容	AI スクール運営事業	
（５） 資本金	５百万円	
（６） 設立年月日	2024 年２月 27 日	
（７） 大株主及び持株比率	森谷 和正　100.0%	
（８） 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。

（９） 当該会社の最近２年間の経営成績及び財政状態

決算期	2024 年 12 月期	2025 年 12 月期（見込み）
純資産	5 百万円	163 百万円
総資産	5 百万円	563 百万円
１株当たり純資産	10,000.00 円	1,127,868.12 円
売上高	0 百万円	275 百万円
営業利益	0 百万円	246 百万円
経常利益	0 百万円	242 百万円
当期純利益	0 百万円	158 百万円
１株当たり当期純利益	0.00 円	316,654.66 円
１株当たり配当金	0.00 円	0.00 円

（注） AI 社は 2024 年２月 27 日に設立された会社であるため、2024 年 12 月期の実績は設立日から 2024 年 12 月末までの経営成績及び財政状態を記載しております。なお、AI 社は連結子会社を有しており、AI One グループ全体での売上高約 15 億円～、営業利益約 4.9 億円～を想定しております。

３．株式取得の相手先の概要

（１） 氏名	森谷 和正
（２） 住所	神奈川県横浜市
（３） 上場会社と当該個人の関係	当社と当該株主との間には、記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該個人との間には、記載すべき取引関係はありません。

４．取得株式数，取得価額及び取得前後の所有株式の状況

（１） 異動前の所有株式数	0 株（議決権の数：0 個、議決権所有割合：0.0%）
（２） 取得株式数	375 株（議決権の数：375 個）
（３） 取得価額	株式会社 AI ONE の普通株式　1,200 百万円 アドバイザリー費用等（概算額）　51 百万円 合計（概算額）　1,251 百万円
（４） 異動後の所有株式数	375 株（議決権の数：375 個、議決権所有割合：75.0%）

（注）本件株式の取得価額は AI 社の正常収益ベースでの調整後年間営業利益（約 2.8 億円～）に対して概ね５年程度の回収期間を設定し、買収時点における純資産額等を加味した想定企業価値を基礎として算出し、当社が取得する持分比率を乗じた金額を基準に決定しております。ここ

でいう調整後年間営業利益は、直近のAI社単体の経営成績を基礎に、蓋然性の高い事業成長、削減可能なコスト及び今後追加的に発生が見込まれる費用等を保守的に反映し、正常収益ベースで算定しております。

なお、AI社は連結子会社を有しておりますが、子会社株式の取得対価と概ね同程度の負債を有しております。このため、当該負債を控除したAI社グループの事業価値、すなわち本件株式の取得価額とAI社が保有する当該子会社の株式価値を合算した金額は、概ね30億円程度となります。

また、相手先との間で、株式譲渡前後における一定の誓約事項に加え、AI社の業績進捗等を踏まえた譲渡対価の調整に関する合意及び残余株式の段階的な取得に関する取り決めがなされております。これにより、当該事業の業績等の状況に応じて、追加対価の支払又は取得対価の減額調整が生じる可能性がありますが、これらの事項について重要な影響が生じると判断した場合には、判明次第速やかにお知らせいたします。

本件後においても、AI社の経営・幹部陣は引き続き同社の事業成長及び企業価値向上へのコミットを継続する方針です。またAI社経営陣には当該譲渡対価の一部を活用したエフ・コード株式の取得のご意向があり、今後グループ全体の企業価値向上に資する活動にも取り組む方針です。

５．日程

（１） 取締役会決議日	2026年２月10日
（２） 契約締結日	2026年２月10日（予定）
（３） 株式譲渡実行日	2026年２月24日（予定）

６．今後の見通し

本件株式取得による当社連結業績への影響につきましては、AI関連スクール事業の強化及び法人向けDX支援事業との連携拡大を通じて、中長期的な収益機会の拡大に寄与するものと見込んでおります。

一方で、当該影響につきましては、取得後の事業運営の状況を一定期間見極める必要があることから、2026年２月13日公表予定の決算発表において開示する2026年12月期 通期業績予想には織り込まない予定です。

なお、今後、事業の進捗等により当社連結業績に重要な影響が生じると判断した場合には、適切に開示してまいります。

以 上